



創業の地「逗子」を彩る初夏の風物詩 「第69回逗子海岸花火大会 Presented by コロワイド」 開催レポート

株式会社コロワイド(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長 野尻公平)が特別協賛する「逗子海岸花火大会 Presented by コロワイド」が、2026年5月21日(木)に開催されました。コロワイドは、創業の地である「逗子」への恩返し of 思いから、2004年より20年以上にわたり本大会を支援しております。今年も多くの方にご来場いただき、逗子の夜空と海を彩る、心に残るイベントとなりました。



想いをつなぐメッセージ花火から、迫力のグランドフィナーレへ

「逗子海岸花火大会」は、逗子市民をはじめ、約10万人が訪れる逗子市最大級のイベントです。当日はあいにくの空模様の中でも、多くの来場者が逗子海岸に集まり、約7,000発の花火を楽しみました。

開会宣言とともに花火大会がスタートし、続いて「メッセージ花火」が打ち上げられました。大切な方への感謝の言葉やお祝いのメッセージ、情熱的なプロポーズなど、想いのこもった言葉とともに花火が夜空を彩り、会場は温かな笑顔に包まれました。

花火大会の結びを飾るのは、「コロワイド ドリーム花火」。逗子とともに歩んできたコロワイドが、街への感謝と応援の想いを込め、盛大な花火でフィナーレを演出しました。音楽とシンクロした花火が次々と打ち上がり、逗子の夜空と海を華やかに彩る中、会場は大きな拍手と歓声に包まれました。

コロワイドと逗子のつながり

コロワイドの歴史は、1977年に神奈川県逗子市で炉端焼き居酒屋「手作り居酒屋 甘太郎」をオープンしたことに始まります。前身は、1960年代に地元で親しまれていた「甘味処 甘太郎食堂」であり、時代の変化に合わせて食堂から居酒屋へと業態転換を行いました。

その後、2000年代には逗子海岸沿いに、逗子オリジナルブランドである「シーサイドイタリアン カンティーナ」や「なぎさ橋珈琲」をオープン。富士山や江の島を一望できるロケーションも相まって、逗子海岸を訪れる多くのお客様に親しまれてきました。

現在、逗子市内にはコロワイドグループの飲食店を6店舗展開しています。中でも逗子海岸に面する3店舗（大戸屋ごはん処 逗子店、シーサイドイタリアン カンティーナ、なぎさ橋珈琲 逗子店）では、逗子海岸花火大会当日に、お食事とともに目の前で花火を楽しめる特別席をご用意し、多くのお客様にご好評をいただいています。コロワイドグループは、創業の地である逗子への感謝の想いを大切にしながら、これからも地域に根ざした取り組みを続けてまいります。



なぎさ橋珈琲 逗子店



シーサイドイタリアン カンティーナ

【逗子市内のコロワイドグループ飲食店】



- ① かつば寿司 逗子店
神奈川県逗子市逗子 1-11-10
JR 逗子駅 徒歩 3分 / 京急逗子・葉山駅 徒歩 6分
- ② 牛角 逗子店
神奈川県逗子市逗子 5-2-48
JR 逗子駅 徒歩 3分 / 京急逗子・葉山駅 徒歩 5分
- ③ とんかつ 神楽坂 さくら 逗子店
神奈川県逗子市逗子 1-11-10
JR 逗子駅 徒歩 3分 / 京急逗子・葉山駅 徒歩 6分
- ④ 大戸屋ごはん処 逗子店
神奈川県逗子市新宿 1-3-35
JR 逗子駅 / 京急逗子・葉山駅 徒歩 12分
- ⑤ シーサイドイタリアン カンティーナ
神奈川県逗子市新宿 1-3-15
JR 逗子駅 / 京急逗子・葉山駅 徒歩 12分
- ⑥ なぎさ橋珈琲 逗子店
神奈川県逗子市桜山 9-1-10
JR 逗子駅 / 京急逗子・葉山駅 徒歩 20分

コロワイドグループによる逗子での取り組み

【花火大会翌日の「ビーチクリーン」】

逗子海岸花火大会の翌朝、地元商店街やボランティア団体、市民の皆さまが協力して海岸のごみを回収する「ビーチクリーン」が実施されました。コロワイドも昨年より本活動に参加しており、今年は社員を含む15名が参加いたしました。

当日は、地域住民や観光協会の皆さまと連携しながら清掃活動を行い、環境保全および海岸の景観維持に努めました。参加した社員からは、清掃を通じて海岸がきれいになっていく様子を実感し、環境保全への意識を一層高める機会となったとの声が寄せられています。



【地域と企業のつながりを次世代に伝える「出張授業」】

逗子市立沼間中学校にて、当社社員を講師とした出張授業を実施。「逗子の魅力について」をテーマに、手作り居酒屋「甘太郎」の開業にまつわるエピソードや、創業以来大切にしてきた逗子とのつながりについて紹介しました。講義はワークショップ形式で行われ、生徒の皆さまが企業と地域社会の関係性について理解を深める機会となりました。



コロワイドグループは、「地域・社会への貢献」を重要課題(マテリアリティ)の一つとして位置づけ、地域・社会との共生に努めています。今後も地域の皆さまとのつながりを大切にしながら、地域・社会への貢献につながる活動を積極的に推進してまいります。

■ コロワイドの「地域・社会への貢献」に関する取り組み

<https://www.colowide.co.jp/sustainability/social/index.html>

神奈川県逗子市の環境・地域活動

逗子市は、豊かな海と緑に恵まれた自然環境を背景に、行政・市民・事業者が連携・協働しながら、持続可能なまちづくりを積極的に推進しています。

その象徴的な存在が逗子海岸です。逗子海水浴場は、水質の良好さはもとより、環境教育の推進、安全管理体制、ユニバーサルデザインに配慮したバリアフリーの取り組みなど、国際的に厳しい基準を満たし、環境先進ビーチに与えられる国際認証「ブルーフラッグ」を継続して取得しています。この認証は、景観の美しさだけでなく、「環境を守りながら誰もが安心・安全に利用できる持続可能なビーチ」であることを証明するものであり、逗子市全体の環境への高い意識と継続的な取り組みを示す重要なシンボルとなっています。

さらに、逗子市では「街から海へごみを流さない」という考え方が地域に深く根付いており、海岸だけでなく流域全体での環境保全に取り組んでいます。市民参加型の定期的なビーチクリーン活動に加え、川や駅周辺、市街地を対象とした清掃活動「逗子530ごみゼロアクション」が実施されており、多くの市民や団体が自主的に参加しています。これにより、ごみの発生抑制と環境美化の意識が日常生活の中に浸透しています。こうした取り組みは、観光客にも広がりつつあり、訪れる人々も含めた持続可能な地域づくりへとつながっています。

逗子市では、行政主導にとどまらず、市民や事業者が主体的に関わることで、環境保全と地域の魅力向上を同時に実現する持続可能なまちづくりが着実に進められています。



■「コロワイド総研」とは

コロワイドは、「外食の世界を、知的刺激でおもしろくしていく。」をコンセプトに、外食産業および関連産業の発展に寄与する情報提供を目的として、「コロワイド総研」を設立しました。

当社はこれまで、多様な外食業態の運営やバリューチェーン全体に関わる事業を通じて知見を蓄積してきました。本総研では、これらの知見を活かし、事業視点と生活者視点の双方から分析・発信を行うことで、外食の新たな価値発見を促し、業界の発展に貢献してまいります。

【会社概要】

社名 : 株式会社コロワイド(英文名称: COLOWIDE CO., LTD.)
本社所在地 : 〒220-8112 神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-2-1 ランドマークタワー12F
事業内容 : 1.飲食店の経営 2.各種食料品の仕入販売及び加工販売
設立 : 1963年4月
資本金 : 438億14百万円
店舗数 : 2,633店舗(2026年3月末時点)
ホームページ: <https://www.colowide.co.jp/>

コロワイドグループは、「すべては、お客様と社員のために」を企業理念に、全国で多様な外食ブランドを展開する“食”の総合プロデュース企業です。居酒屋をはじめ、レストランやデザート、給食事業、食品製造・流通まで幅広く手がけ、グループ体となっておいしさと安心をお届けしています。

これからは「食への情熱」を原動力に、一人でも多くのお客様に「楽しかった、美味しかった」と感じていただける体験価値の創出に努めてまいります。

 コロワイドグループ

【本件に関するお問い合わせ】
株式会社コロワイド コロワイド総研
TEL:045-274-5993 MAIL: colowide-lab@colowide.co.jp